

平成 30 年度 推薦入試試験問題（第一部 商経学科）解答例

問 1 (20 点)

【採点のポイント】

- ・ 売り物にしてはならないものとその理由が記述されているか。
- ・ 論理的に考えを記述できているか。

【解答例】

私が売り物にしてはならないと考えるものに、人の臓器があります。人はみんな健康で文化的な生活を送る権利を持っており、自分の臓器を、お金のために犠牲にすべきではないと考えます。また、臓器の売買を許せば、反社会的な組織等が臓器の売買を強要するといった事件も誘発してしまう可能性が高く、その点でも臓器の売買を許すべきではないと思います。

問 2 (30 点)

【採点のポイント】

- ・ 子供に本を読ませる方法について、自分なりの考えが表現されている。
- ・ 論理的に考えを記述できているか。

【解答例】

まず、本というものがいかに魅力的なのかを、直感的に感じられるようにするのが良いと思います。具体的には、本屋や図書館に子どもを連れて行くという方法があります。本屋や図書館にはたくさんの本が並び、美しい色彩や、個性的な表紙などを見ることができ、子どもにとって魅力的な場所であると思われま。それに、今の本屋や図書館では、ポップを使ってお勧めの本の魅力を分かりやすく伝えてくれています。次に、読みたくない本を無理に読ませようとするのではなく、「この本には、こんな魅力的なことが書かれているよ」という風に伝えて、その本を自然に読みたくなるように勧める方法があります。そうして本を読むことが楽しいことだと分かれば、自発的に子どもは本を読むようになると思います。

問 3 (50 点)

【採点のポイント】

- ・ 日本における貧困問題に触れながら、その問題を解決する政策が記述されているか。
- ・ 論理的に考えを記述できているか。

【解答例】

まず、デフレ対策を実施して、働きたい人が働ける環境をつくることがあげられます。デフレの悪循環の影響で、働けるのに働けない、働いても生活するのに十分な所得が得られないような事にならないよう

な環境をつくることが大切だと考えます。次に、働いているのに、それに相応しい給料が得られないことがないように、適切な規制を行い、しっかりと企業を監督する必要があると思います。例えば、非正規雇用であるため、同じ仕事をしていても給料が低く抑えられる、雇用が極端に不安定になる、といったことがなくなるようにすべきです。また、働きたくても働けない人が貧困に苦しまないよう、生活保護等の福祉政策を適切に実施すべきだと思います。最後に、意欲も能力もあるのに、貧しいために十分な教育が受けられず、低い給料の職にしか就けない、といったことがないように、奨学金制度を充実させるなどして、貧困によってその人の能力が十分に開発されない、発揮できないといった事がないようにすべきだと思います。